

平成 15 年 10 月 8 日  
アイワイバンク銀行

## 平成 16 年 3 月期 通期業績予想の修正に関するお知らせ

株式会社アイワイバンク銀行（東京都千代田区、代表取締役社長 安斎 隆）は、最近の業績の動向等を踏まえ、本年 5 月 9 日の決算発表時に公表した平成 16 年 3 月期（平成 15 年 4 月 1 日～平成 16 年 3 月 31 日）の業績予想を下記のとおり修正いたしますので、お知らせいたします。

記

### 1 . 業績予想数値の修正（平成 15 年 4 月 1 日～平成 16 年 3 月 31 日）

（金額単位：百万円）

	経常収益	経常利益	当期純利益
前回発表予想（A）	21,300	4,000	4,000
<b>今回修正予想（B）</b>	<b>28,200</b>	<b>1,200</b>	<b>1,100</b>
増減額（B - A）	6,900	5,200	5,100
増減率（％） < 小数点第二位以下四捨五入 >	32.4	-	-
（ご参考） 前期（平成 15 年 3 月期）実績	11,568	8,173	8,191

当期純利益の今回修正予想につきましては、税効果会計における繰越欠損金にかかる繰延税金資産の計上等の勘案前の数値です。

## 2. 業績予想修正の理由等

### (1) 経常収益の上方修正 (21,300 百万円 28,200 百万円) について

#### ATM 利用件数の好調な推移

##### 〈 利用件数が当初想定を上回るペースで増加 〉

当社の主たる収益は、提携先の銀行をはじめとした金融機関のお客さまが当社の ATM をご利用された際に当該金融機関からいただく手数料ですが、今年度上期においては当初想定を上回るペースで ATM 利用件数が増加しました。金融機関との提携が順調に進むとともに、広告宣伝活動を積極的に展開したこと等によりお客さまに一層認知いただき、その結果ご利用頻度も向上したものと考えております。

##### 〈 今年度 1 日 1 台あたり利用件数見込みを約 66 件に上方修正 〉

こうした上期の状況を踏まえ、今年度(通期)の ATM 1 日 1 台あたりの利用件数見込みを年度当初の約 55 件から約 66 件に上げました。

#### ATM 設置台数の増加

##### 〈 新地域および既存地域への積極的な展開 〉

当社は、年中無休で営業しているセブン-イレブンを中心に、ATM 設置を進めておりますが、上期には新たに茨城県および広島県に展開したほか、千葉県、福岡県をはじめ既設置地域への追加設置を積極的に進めた結果、設置台数が当初想定を上回りました。

(9 月末日現在：15 都府県に計 6,469 台)

##### 〈 期末 ATM 台数見込みを約 7,900 台に上方修正 〉

下期におきましても、福島県、熊本県等への展開を予定するとともに、利用件数が好調に推移している状況を踏まえ既設置地域での ATM 設置密度をさらに高めてまいります。そのため、平成 16 年 3 月末の期末 ATM 台数見込みを当初の約 6,800 台から約 7,900 台に上げました。

### (2) 経常利益の上方修正 ( 4,000 百万円 1,200 百万円) および 当期純利益の上方修正 ( 4,000 百万円 1,100 百万円) について

#### 経常収益増による経常費用増の吸収

提携先の拡大や ATM 設置台数の増加による費用増に加え、引き続き積極的に広告宣伝を実施していくことにより、経常費用も当初予想に比べ増加する見通しです (25,300 百万円 27,000 百万円)。

しかしながら、前述の通り経常収益の増加幅がより大きいことから、年初には経常損失 4,000 百万円と見込んでおりましたものを 1,200 百万円の経常利益に、当期純損失 4,000 百万円と見込んでおりましたものを 1,100 百万円の当期純利益にそれぞれ修正いたします。

(当期純利益の今回修正予想につきましては、税効果会計における繰越欠損金にかかる繰延税金資産の計上等の勘案前の数値です。)

### 3. ご参考

#### 【平成 13 年度および平成 14 年度の業績概況】

(金額単位：百万円)

	経常収益	経常利益	当期純利益
平成 13 年度 (平成 13 年 4 月 10 日～平成 14 年 3 月 31 日)	1,906	12,168	12,181
平成 14 年度 (平成 14 年 4 月 1 日～平成 15 年 3 月 31 日)	11,568	8,173	8,191

当社は、平成 15 年 9 月中間期（平成 15 年 4 月 1 日～9 月 30 日）の業績予想については発表しておりません。今中間期の業績につきましては、11 月に実施予定の中間決算発表時に公表させていただきます。

以上

(注) 本資料における業績予想につきましては、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき当社で判断した見通しであり、今後の経済情勢、事業運営における内外の状況変化等により実際の業績は見通しと異なる場合があります。